

石巻工業高校と連携した北上川堤防への東屋設置の完成について

<市長コメント>

令和4年度に本市と地元高校とが連携し、設計と工事を進めていた北上川堤防への東屋設置事業が本年3月末に完成いたしました。

今回設置した東屋は、令和3年度宮城県石巻工業高等学校建築科生徒の4作品を東屋デザインとして採用し、そのデザインを基に実施設計を進め、また令和4年度の建築科3年生に木材カット状況の工場見学及び仮組立作業、現場での東屋の高さや位置の基準となる^{ちょうは}丁張りの設置や東屋内のベンチ組立て作業などに携わっていただき、生徒の「学習の場」としても活用していただきました。

4つの東屋は、設置場所のイメージに合わせて生徒がデザインしたそれぞれ異なるものとなっており、生徒にとっても使用する皆様にとっても思い出の深いものになると思っております。

現在、北上川兩岸の堤防は、散歩やジョギングなど多くの方々に利用されており、この東屋で休憩していただき、目の前に広がる北上川の雄大な景色を楽しんでいただきたいと思います。